

第36回愛媛糖尿病合併症研究会のご案内

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
この度下記のとおり、第36回愛媛糖尿病合併症研究会を開催する運びとなりました。
ご多忙の折とは存じますが、万障お繰り合わせの上ご出席賜りますようご案内申し上げます。 謹白

代表世話人 松山赤十字病院 内科(糖尿病・代謝内分泌) 部長 近藤 しおり
当番世話人 やまにし眼科 院長 山西 茂喜

記

日時： 2023年7月15日(土) 17:30～19:10
場所： ホテルマイステイズ松山 3階「ドゥエミーラ」
〒790-0067 松山市大手町1-10-10 TEL:089-913-2580

【情報提供】 「パルモディア錠、デベルザ錠」について 興和株式会社

プログラム

【開会挨拶】 松山赤十字病院 内科(糖尿病・代謝内分泌)部長 近藤 しおり 先生

【一般演題】 17:40～18:10 座長：松山赤十字病院 内科(糖尿病・代謝内分泌)部長 近藤 しおり 先生

『黄斑牽引を主とする糖尿病黄斑浮腫に対して硝子体手術を施行した一例』

○山西 茂喜 先生

(やまにし眼科)

『当院における膜性腎症を合併した糖尿病性腎症の経験』

○村上 太一 先生

(愛媛県立中央病院 腎臓内科)

『腎予後を見据えた糖尿病診療、SGLT2阻害薬？GLP1受容体作動薬？

～皆様のご意見をお聞かせください～

○上村 太朗 先生

(松山赤十字病院 腎臓内科)

【特別講演】 (18:10～19:10) 座長：やまにし眼科 院長 山西 茂喜 先生

『糖尿病網膜症のあらたな治療法～もう光凝固はいらない？～』

東京医科大学八王子医療センター 眼科診療部長 教授 志村 雅彦 先生

※本会は以下の認定研修単位を申請予定です。

日本医師会生涯教育研修として1.5単位(カリキュラムコード76)

日本糖尿病療養指導士認定更新のための研修単位として0.5単位、愛媛糖尿病療養指導士の研修単位として1単位

日本糖尿病療養指導士単位取得予定の方につきましては、記名の際、認定番号も必要となります。

日本薬剤師研修センター 生涯研修として1単位(選択制)、 JPALS 研修会コード38-2023-0028-101

日病薬病院薬学認定薬剤師制度研修会 1単位(V-2)(選択制)

※当日、会費と致しまして医師1,000円、メディカルスタッフ500円を徴収させていただきます。

※会場にて軽食をご準備致しております。

共催：愛媛糖尿病合併症研究会
愛媛県薬剤師会
愛媛県病院薬剤師会
松山薬剤師会
興和株式会社
協賛：愛媛県糖尿病対策推進会議